

動き出した自分の車の”下敷き”、男性死亡

2015年9月7日(月)

7日午前6時20分ごろ、栃木県で、男性が乗用車の車体下部に巻き込まれるのを通り掛かった人が目撃し、近くの交番に通報。男性(67)が救助されたが、搬送先の病院で死亡が確認された。警察によると、路肩に止まった車から男性が降りたところ、車が後方に動き出し、手で押しとどめようとして巻き込まれたらしい。発見時、エンジンはかかったままで、ギアはバックに入り、サイドブレーキも引かれていなかった。

日没前後の交通事故死 9月以降に大幅増

「こんなところに人が！」(対歩行者事故)

- ・「停車」している車があるときは、その「直前」、「直後」からの「横断歩行者」を警戒して、「車の陰」に「しっかり」目配りしましょう

トラック事故の特徴 “追突事故”が多い
「肝心なもの」を見る、「注意力」を養う

大型スーパー付近、高齢歩行者の”危険横断”に注意！

十勝管内の労災事故 ⇒ “墜落・転落”が30%

十勝管内の労災事故 ⇒ “40歳～50歳台”の”ベテラン”が多い

「ヒヤリ」は、事故の「予兆！」
「安全確認」で、危険な「まさか…」を根絶！

- 子供の飛び出しに要注意！
- スピードを落として、しっかり安全確認！

「慣れ」、「過信」に注意！ <”だいじょうぶだろう”は厳禁>

バック時は 降りて確認 乗っても確認

交差点手前で止まる時は車1台分のスペースを空けて止まる

交差点 「右左確認／よ～し！」

”一時停止”の交差点 出会い頭に衝突 男性1人重体

2015年9月7日

7日午前8時ごろ、栃木県の交差点で、無職男性(87)の乗用車と、会社員男性(52)の乗用車が出会い頭に衝突した。無職の男性は心肺停止の重体。無職の男性の車の進行方向に一時停止規制があったという。

午前7時 ミニバイクが”転倒”、バスと衝突、バイク男性が死亡

2015.9.7

7日午前7時ごろ、神戸市でミニバイクの男性が市営バスにはねられた。男性は全身を強く打つなどし、間もなく死亡が確認。バスの乗客にけがはなかった。警察によると、ミニバイクが何らかの原因で転倒し、走行中のバスと衝突したという。

雨降り、ワゴン車横転し、若い男女が外に投げ出され、死亡

2015.9.7

6日午後10時40分ごろ、福井県でワゴン車が横転し、アルバイトの女性(20)と、20歳前後の男性が外に投げ出され、頭を強く打ち死亡した。運転していた少年(18)ら同乗の4人も重軽傷を負った。高速隊によると、死亡した女性と男性ら、後部座席にいた4人が外に投げ出されたという。6人は格闘技の大会の帰りで、事故当時、現場は雨が降っていた。

トンネル内 大型トラックが乗用車に”追突”し、55歳男性死亡

(2015年09月07日)

6日午後4時半ごろ、富山県のトンネルで、大型トラックが乗用車に追突し、乗用車を運転していた55歳の男性が死亡しました。警察は、大型トラックを運転していた新潟の36歳の男性から話を聞いています。

前方不注意か？ 車線変更 ⇒ よそ見 ⇒ 追突事故

「右車線に車線変更をするため、右後方を見ていた」

2015.9.5

4日午後7時25分ごろ、東京都で乗用車を運転中、追突事故を起こしていたことが5日、警視庁高速隊への取材で分かった。男性が前方を走るタクシーに追突し、さらにタクシーが前の別の乗用車に接触した。けが人はいなかった。男性は「右車線に車線変更をするため、右後方を見ていた」と話しているという。高速隊は男性が前方不注意だったとみて詳しい経緯を調べている。